

パルス伝送光ラインドライバシステム

AOL-01D / AOL-01R / AOL-01F

本器は、2芯の光ファイバケーブルを使用し、差動ラインドライバ信号、および、TTLロジック信号を長距離伝送する光ラインドライバシステムです。

A/Bの2相信号用に、同じ回路が2ch内蔵されています。

エンジンテストベンチ、シャシダイナモ等の工場内実験設備で、ノイズの多い環境においてロータリエンコーダ等のパルス信号を長距離伝送する事が出来ます。

AOL-01D

「AOL-01D光ラインドライバ」は、電気信号を光信号に変換して送信します。

- 電気信号 ・ 差動ラインドライバ信号
- ・ TTLロジック信号

AOL-01R

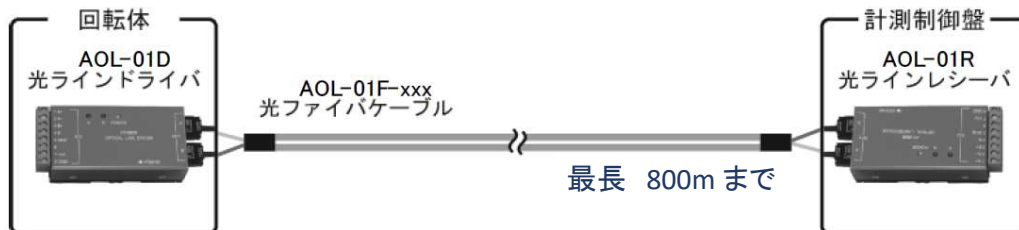
「AOL-01R光ラインレシーバ」は、ラインドライバで変換された光信号を受信し復元します。

- 電気信号 ・ 差動ラインドライバ出力
- ・ TTLロジック出力

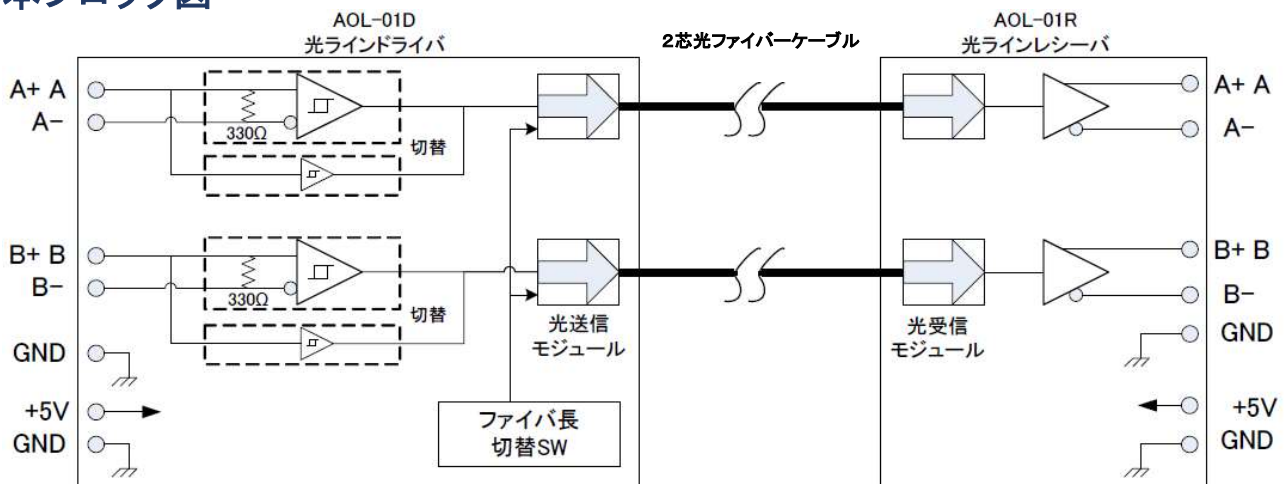
AOL-01F-xxx

2芯光ファイバケーブル
最大光ケーブル長 800m

接続構成例



基本ブロック図



DINレールに固定
または、取付金具AOL-01K で固定

光ラインドライバ AOL-01D

信号入力	内部SWにて以下の①差動入力(工場出荷設定)、または②TTL入力を切替 ①差動入力 差動電圧0.3V以上 EIA-422(RS-422) 規格準拠 素子:75157 相当 ターミネータ抵抗 330Ω
入力信号最大定格電圧	②TTL入力 入力電圧:H 3.5 以上/L 1.5V 以下 入力抵抗 10kΩ ①差動入力 コモンモード(GND間)電圧は、-7V~+12V ②TTL入力 ±20v

光ラインレシーバ AOL-01R

信号出力	差動出力 ±5V(終端=∞) ±2V(終端=100Ω) TTL出力 0~5V(終端=470Ω~∞) H 3.5 以上/L 1.5V 以下(出力電流±20mA max) EIA-422(RS-422) 規格準拠 素子:1481 相当
出力信号最大定格電圧	±15V(短絡、電圧印加保護) コモンモード(GND間)電圧は、-7V~+12V

共通

外部電源入力	5V ±5%
消費電流	200mA最大
端子台接続	端子台 ソケットタイプ 5.08mmピッチ MSTB2.5/8-ST-5.08
LEDインジケータ	赤色LED A・B信号のレベル表示、2個 黄色LED 電源ON表示
使用温度範囲	-10~+50°C85%RH以下(ただし、結露無き事)
保存温度範囲	-20~+70°C85%RH以下(ただし、結露無き事)
外形寸法	90(W) × 46(D) × 20(H) DINレール取付板、端子台、光コネクタ含まず
付属品	ソケットタイプ端子台 8P 光素子保護キャップ 2個

光伝送ライン

適用光ファイバケーブル	AOL-01F-xxx光ファイバケーブル 2芯MMF(マルチモードファイバ)H-PCF(200/230μm)
発光波長	800nm
適用光コネクタ	F05 形単心光コネクタ(JIS C 5974)
伝送距離	2m~800m(300m以上は内部SW切替必要) 工場出荷設定 300m以下
伝送速度	DC~3Mb/s

このカタログに記載されている仕様は、製品改善のため、予告なく変更することがあります



〒162-0812 東京都新宿区西五軒町6-10 秋山ビル
TEL:03-5206-8641 FAX:03-5206-8640
URL www.atsense.jp E-mail sales@atsense.jp

